

第5回日露脳神経外科国際シンポジウムに於ける祝辞

平成28年6月23日 ロシア連邦 カザン

日露医学医療交流財団

ご列席の皆様、

日露医学医療交流財団を代表いたしまして第5回日露脳神経外科国際シンポジウム開催にお祝い申し上げます、このシンポジウムに招かれました事、また、組織委員会の温かいおもてなしに深く感謝申し上げます。

日露医学医療交流財団は1993年に元外務大臣、医師でもあります中山太郎先生により創設されました。以後23年間にわたり活動を続けてまいりました、具体的には、多方面にわたるテーマの下、日露医学国際シンポジウムを日本とロシアの15都市に於いて開催してきました。また、内視鏡専門医育成のためのトレーニングセンターをクラスノヤルスク市、ウラジオストック市に創設し、モスクワでは毎年日露内視鏡シンポジウムを開催してまいりました。このシンポジウムは18回を数え、ロシア内視鏡学会の創設に寄与してまいりました。昨年からは日本消化器内視鏡学会がこの会の共同主催者となりました。本年からは新たに日本内視鏡外科学会とロシア内視鏡外科学会、当財団の三者による日露国際シンポジウムが始まりました。

私共財団は日露脳神経外科国際シンポジウムに今回初めて招待されましたが、これを機会に、日露脳神経外科シンポジウムの活動に私共も協力する第一歩にしたいと考えております。

ご静聴ありがとうございました。